

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		交通安全施設整備管理事業		担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4126	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□	有□	
	行計画分野別名	大項目	200005	快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令 個別計画等	道路法 道路交通法 交通安全施設等整備の推進に関する法律				
		中項目	200002	交通アクセスの便利なまちづくり						
	小項目	200002	公共交通の維持確保と交通安全の推進							
事業概要		交通安全施設の設置や改善を行い、交通事故の発生防止や安全対策を図るものである。また、夜間における事故の防止を図り、安全な環境づくりを行うため、道路照明灯の設置及び管理を行う。さらには、見通しの悪い道路における事故の防止を図り、安全な環境づくりを行うため、道路反射鏡の設置及び管理を行うものである。								
目的 ※何のために		交通事故の発生防止及び夜間の道路利用者の安全確保								
対象 ※誰・何を対象に		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設								
手段 ※どのように		道路照明灯、道路反射鏡やガードレール等の交通安全施設の設置や修繕を行う。								
成果 ※何を求めるか		安全な道路環境を創出及び維持する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）			
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	12	交通安全対策費	道路照明電気料	26,887,896
		一般会計	08	土木費	02	道路橋りょう費	03	交通安全施設整備費	交通安全施設整備管理事業	60,044,155
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の主な業務		・ 道路照明灯電気料金の支払業務					・ 道路反射鏡設置工事			
		・ 道路標示等設置工事					・ 道路反射鏡修繕			
		・ 道路標示等修繕、緊急修繕					・			
		・ 交通安全施設工事					・			
		・ 道路照明灯設置工事					・			
		・ 道路照明灯修繕の発注					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		道路照明灯、反射鏡	ゾーン30（東方町地内）	区画線等の設置、修繕	区画線等の設置、修繕	区画線等の設置、修繕	
		設置管理事業を統合		道路照明灯の設置、修繕	道路照明灯の設置、修繕	道路照明灯の設置、修繕	
				道路反射鏡の設置、修繕	道路反射鏡の設置、修繕	道路反射鏡の設置、修繕	
事業費	予算（現額）	158,590,000	131,476,000	90,527,000	90,687,000	90,687,000	59,187,000
	決算額	157,239,025	129,905,168	89,610,477	86,932,051	0	0
	財源内訳	国支出金	0	11,750,000	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	157,239,025	118,155,168	89,610,477	86,932,051	90,687,000	59,187,000
人件費	従事職員数(人)	1.41	1.41	1.41	1.36	1.38	0.00
	人件費相当試算 ※1	4,511,820	10,972,620	11,084,010	11,064,960	11,227,680	11,227,680
		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		161,750,845	140,877,788	100,694,487	97,997,011	101,914,680	70,414,680

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし	
		年度別目標値の設定根拠										
		実績値の出所・算出式										
活動指標 1	道路照明灯新規設置数	目標値 実績値	基	123.00	117.00	96.00	62.00	0.00	0.00	■		
	年度別目標値の設定根拠			自治会等の要望に基づき道路照明灯を新規設置するため、目標値の設定なし								
	実数											
活動指標 2	道路反射鏡新規設置数	目標値 実績値	基	48.00	20.00	10.00	10.00	0.00	0.00	■		
	年度別目標値の設定根拠			自治会等の要望に基づき道路反射鏡を新規設置するため、目標値の設定なし								
	実数											
活動指標 3	交通安全施設設置件数	目標値 実績値	件	92.00	65.00	31.00	34.00	0.00	0.00	■		
	年度別目標値の設定根拠			自治会等の要望に基づき交通安全施設を設置するため、目標値の設定なし								
	実数											
成果指標 1	通学路整備計画対応率	目標値 実績値	%	62.40 89.25	94.60 100.00	100.00 100.00	100.00 100.00	100.00 100.00	0.00 0.00	□		
	年度別目標値の設定根拠			通学路整備計画に基づき、事業費等を考慮して設定								
	実施箇所数（累計）／93箇所			83／93	93／93							
成果指標 2	交通事故死傷者数	目標値 実績値	人	751.00 773.00	726.00 689.00	701.00 644.00	679.00 553.00	679.00 0.00	0.00 0.00	□		
	年度別目標値の設定根拠			県を参考とし令和2年度までの目標値を算出。令和3年度以降は次期計画により設定。								
	実数											
□		目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□		
	年度別目標値の設定根拠											

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 自治会等からの要望に基づく道路照明灯及び道路反射鏡は、計画どおり設置することができた。また、交通安全施設についても、計画的に設置することができた。
成果 (意図した成果が上がっているか)	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 通学路整備計画については、前倒しで実施したことにより、一昨年度までに対応を完了している。また、市内交通事故件数については、前年度比較で減少するとともに、目標値を達成することができた。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
評価者		交通安全係長 荻原 康裕

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	交通安全施設整備管理事業	担当課	道路管理課	担当係	交通安全係	管理番号	4126
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				評価の内容説明			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				評価者 道路管理課長 宮下 昌規			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

